

2020年基準 消費者物価指数

全国 2021年(令和3年)11月分

◎ 概況

- (1) **総合指数**は2020年を100として100.1
前年同月比は0.6%の上昇 前月比(季節調整値)は0.3%の上昇
- (2) **生鮮食品を除く総合指数**は100.1
前年同月比は0.5%の上昇 前月比(季節調整値)は0.3%の上昇
- (3) **生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数**は99.2
前年同月比は0.6%の下落 前月比(季節調整値)は0.1%の上昇

図1 総合指数の動き

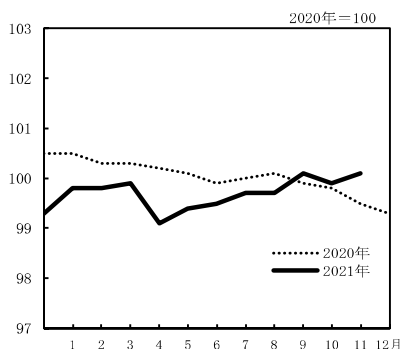


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

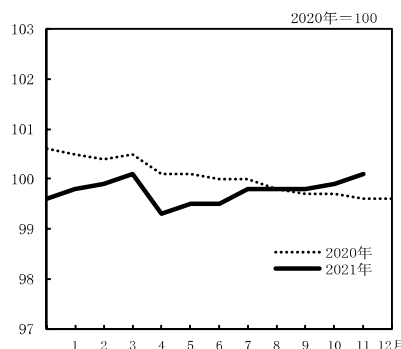


図3 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の動き

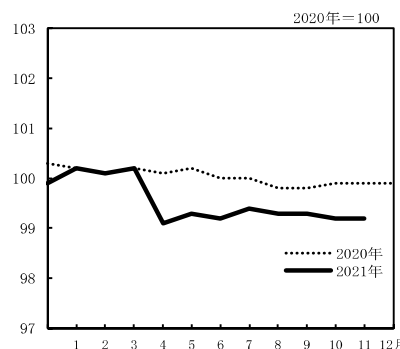


表1 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数及び前年同月比

2020年=100

原数値		2020年		2021年										
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総合	指数	99.5	99.3	99.8	99.8	99.9	99.1	99.4	99.5	99.7	99.7	100.1	99.9	100.1
	前年同月比(%)	-0.9	-1.2	-0.7	-0.5	-0.4	-1.1	-0.8	-0.5	-0.3	-0.4	0.2	0.1	0.6
生鮮食品を除く総合	指数	99.6	99.6	99.8	99.9	100.1	99.3	99.5	99.5	99.8	99.8	99.8	99.9	100.1
	前年同月比(%)	-0.9	-1.0	-0.7	-0.5	-0.3	-0.9	-0.6	-0.5	-0.2	0.0	0.1	0.1	0.5
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	指数	99.9	99.9	100.2	100.1	100.2	99.1	99.3	99.2	99.4	99.3	99.3	99.2	99.2
	前年同月比(%)	-0.3	-0.4	0.0	0.0	0.0	-0.9	-0.9	-0.9	-0.6	-0.5	-0.5	-0.7	-0.6

表2 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の前月比(季節調整値)

季節調整値		2020年		2021年										
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総合	前月比(%)	-0.2	-0.1	0.5	0.1	0.1	-0.9	0.3	0.3	0.2	-0.2	0.4	-0.3	0.3
	生鮮食品を除く総合	-0.1	0.0	0.5	0.1	0.1	-1.1	0.3	0.1	0.4	-0.1	0.1	-0.1	0.3
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前月比(%)	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	-1.3	0.2	0.1	0.3	-0.3	0.0	-0.3	0.1

注) 季節調整値は、毎年12月結果公表時に、過去に遡って改定している。

2020年基準 消費者物価指数

全国 2024年(令和6年)11月分

◎ 概況

- (1) **総合指数**は2020年を100として110.0
前年同月比は2.9%の上昇 前月比(季節調整値)は0.6%の上昇
- (2) **生鮮食品を除く総合指数**は109.2
前年同月比は2.7%の上昇 前月比(季節調整値)は0.5%の上昇
- (3) **生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数**は108.4
前年同月比は2.4%の上昇 前月比(季節調整値)は0.3%の上昇

図1 総合指数の動き

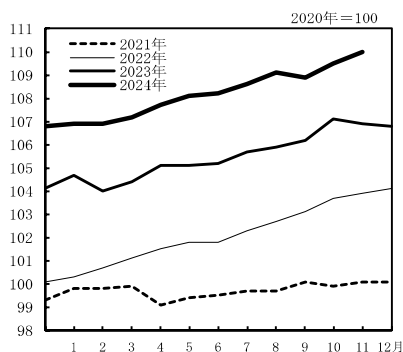


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

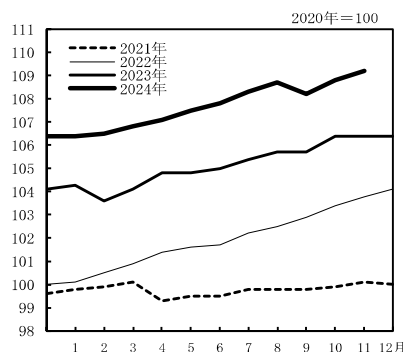


図3 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の動き

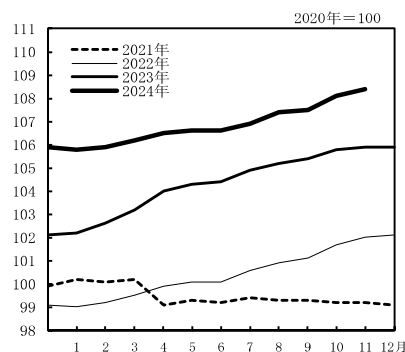


表1 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数及び前年同月比

2020年=100

原数値		2023年		2024年										
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総合	指数	106.9	106.8	106.9	106.9	107.2	107.7	108.1	108.2	108.6	109.1	108.9	109.5	110.0
	前年同月比(%)	2.8	2.6	2.2	2.8	2.7	2.5	2.8	2.8	2.8	3.0	2.5	2.3	2.9
生鮮食品を除く総合	指数	106.4	106.4	106.4	106.5	106.8	107.1	107.5	107.8	108.3	108.7	108.2	108.8	109.2
	前年同月比(%)	2.5	2.3	2.0	2.8	2.6	2.2	2.5	2.6	2.7	2.8	2.4	2.3	2.7
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	指数	105.9	105.9	105.8	105.9	106.2	106.5	106.6	106.6	106.9	107.4	107.5	108.1	108.4
	前年同月比(%)	3.8	3.7	3.5	3.2	2.9	2.4	2.1	2.2	1.9	2.0	2.1	2.3	2.4

表2 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の前月比(季節調整値)

季節調整値		2023年		2024年										
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総合	前月比(%)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.5	0.3	0.2	0.5	-0.3	0.4	0.6
	前月比(%)	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.4	0.3	0.4	-0.3	0.3	0.5
生鮮食品を除く総合	前月比(%)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.3	0.1	0.5	0.2	0.4	0.3
	前月比(%)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.3	0.1	0.5	0.2	0.4	0.3

注) 季節調整値は、毎年12月結果公表時に、過去に遡って改定している。

福井市消費者物価指数

ご利用上の注意

1. この資料は、総務省統計局「小売物価統計調査」の結果に基づき、作成しています。
2. 令和3年7月分から、令和2年（2020年）基準の指数で公表しています。

令和3年11月分		
総合指数		99.8
前月比	(+)	0.2%
前年同月比	(+)	0.4%

1 概況

福井市の総合指数（令和2年（2020年）=100）は99.8となり、前月比0.2%上昇※、前年同月比0.4%上昇※となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.7となり、前月比0.2%上昇※、前年同月比0.2%上昇※となった。

※変化率（前月比、前年同月比）は、令和2年（2020年）基準消費者物価指数から、端数処理前の指数により計算されています。

2 消費者物価指数の推移

図1 消費者物価指数（総合）の推移（福井市、全国）

（令和2年（2020年）=100）

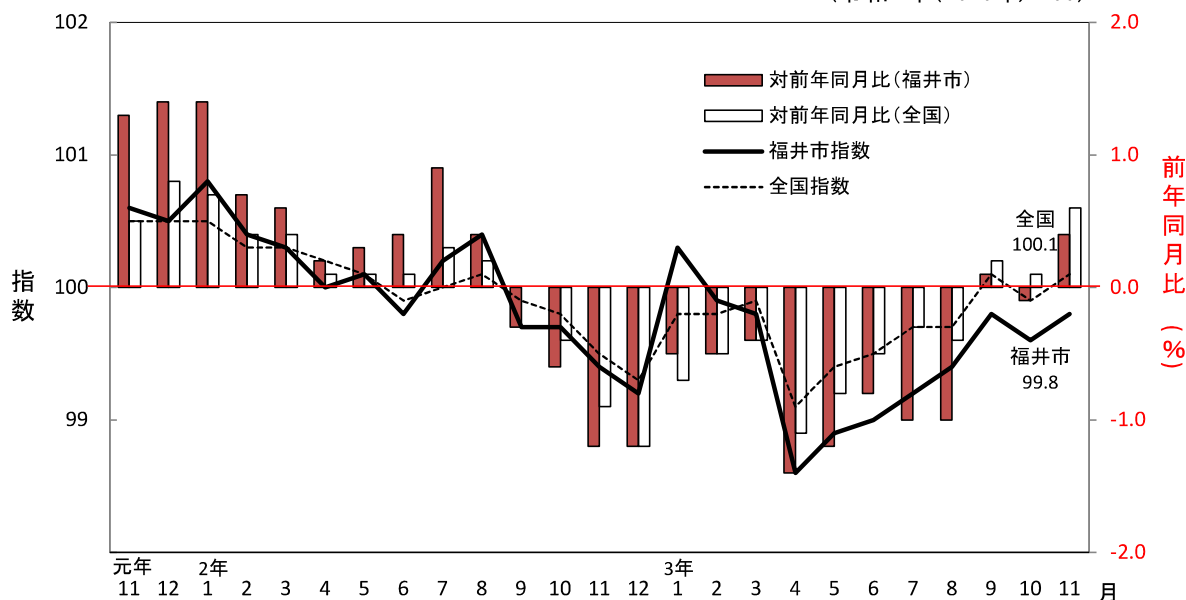


図2 福井市の指数（総合）の推移

（令和2年（2020年）=100）

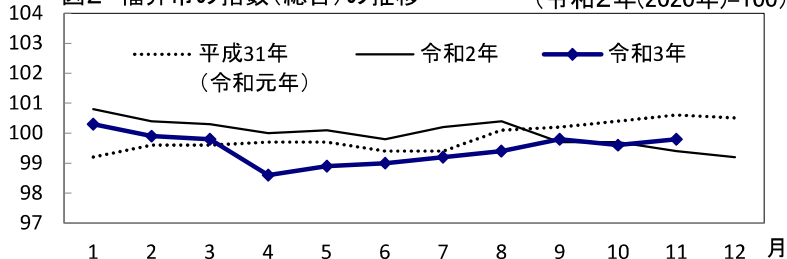
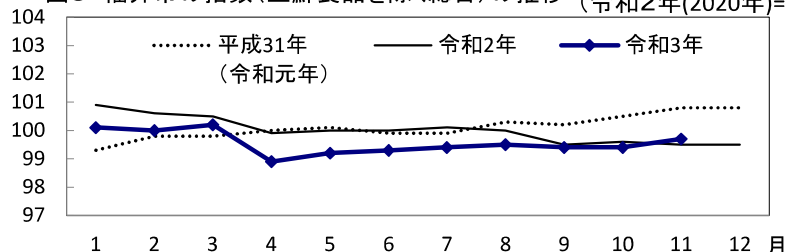


図3 福井市の指数（生鮮食品を除く総合）の推移（令和2年（2020年）=100）



福 井 市 消 費 者 物 価 指 数

ご利用上の注意

1. この資料は、総務省統計局「小売物価統計調査」の結果に基づき、作成しています。
2. 令和3年7月分から、令和2年（2020年）基準の指数で公表しています。

令和6年11月分	
総合指数	108.3
前月比	(+) 0.6%
前年同月比	(+) 2.1%

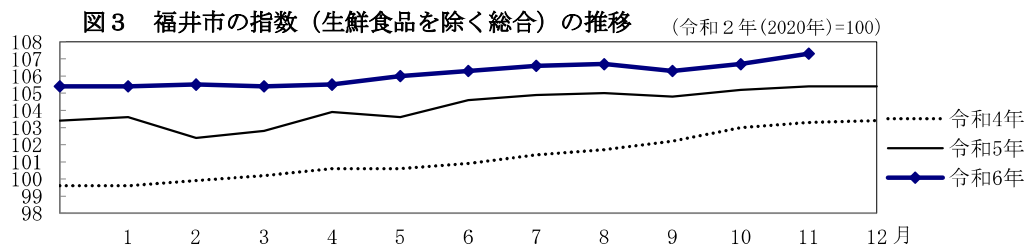
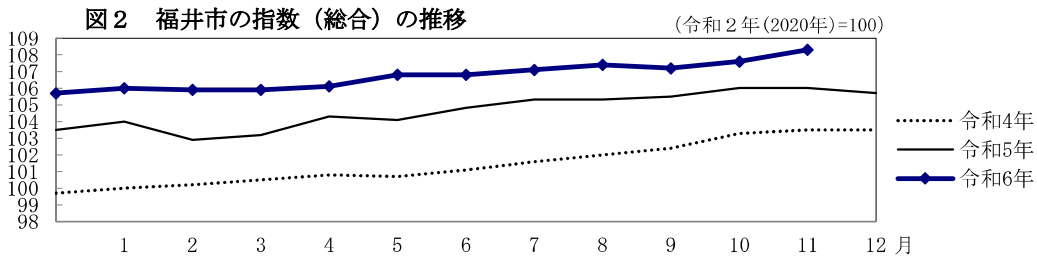
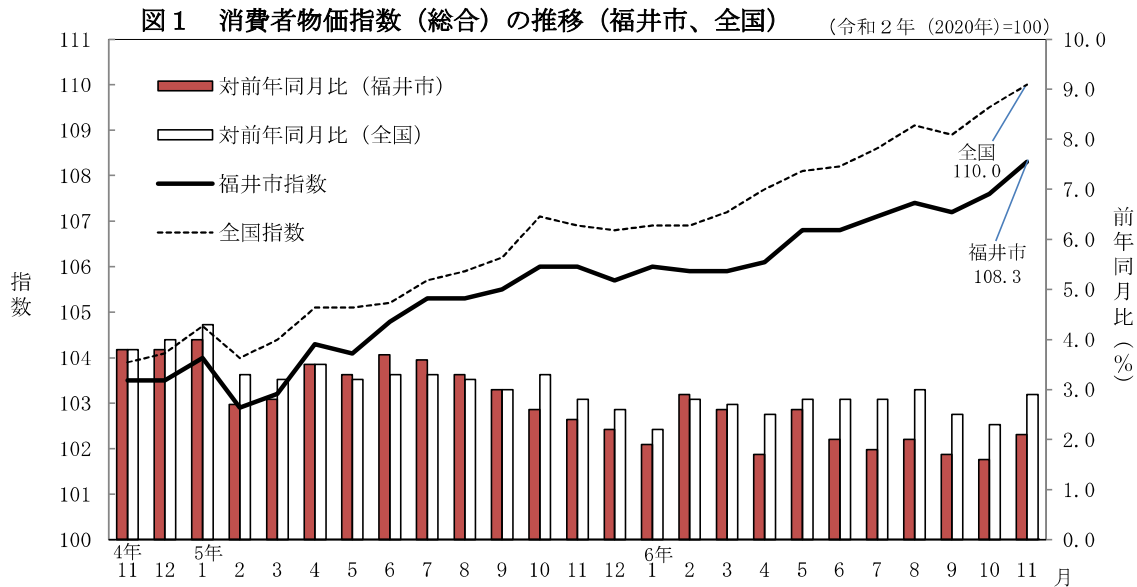
1 概況

福井市の総合指数（令和2年（2020年）=100）は、108.3となり、前月比0.6%上昇※、前年同月比2.1%上昇※となった。

生鮮食品を除く総合指数は107.3となり、前月比0.5%上昇※、前年同月比1.8%上昇※となった。

※変化率（前月比、前年同月比）は、端数処理前の指数により計算されています。

2 消費者物価指数の推移



令和7年1月20日
福井労働局賃金室

ブラウスの糸くず取りに関する調査結果

1 婦人服製造業者への実地調査

(1) A社(ブラウス糸くず取り 1枚20円)

- ・ 家内労働者に委託するブラウスの糸くず取りの箇所数は、シンプルなアイテムでミシン8箇所(袖下2か所、袖口2か所、裾1か所、襟1か所、前立て1か所、ポケット1か所)で、1か所当たり糸くず取り2か所として16か所。
- ・ 技術が伴う縫製等の作業は内製化し、糸くず取り等の軽易な作業に限って委託している。人手不足の中、外国人技能実習生を使用しているが、総人件費を削減するために家内労働者は重要な働き手であり、家内労働者を確保するうえでも最低工賃が設定されることは理解できる。

(2) B社(ブラウス糸くず取り 1枚40円)

- ・ 家内労働者に委託するブラウスの糸くず取りの箇所数は、シンプルなアイテムでミシン9箇所(肩2か所、脇の下2か所、袖口2か所、裾2か所、襟2か所)、1か所当たり糸くず取り2か所として18か所。
- ・ 1枚40円のブラウスは、ブランド品で売価が高いため、工賃も高く設定しているもの。
- ・ 家内労働者の将来にわたっての確保の観点から、最低工賃を設定するのはよいと考える。また、目安があった方がよいと思われる。

2 教育機関への聴取調査

対象機関：福井文化服装学院(福井市)

面接者：教員 豊岡氏

表 家内労働における糸くず取りの箇所数

品目	糸くず取りが発生するミシンの箇所数	備考
シャツカラーのブラウス	16か所+ボタン穴	ダーツ 返し縫い2(左右) 肩 返し縫い2(左右) 衿 表からミシン1

		衿 見返しをまつる 2 裾 見返しの折りミシン 1 カフス まつり 2 (左右) 袖下 縫い 2 (左右) 袖ぐり ロックミシン 2 (左右) 袖ぐり 本ミシン 2 (左右) ボタン穴 (個数)
タイトスカート (一重仕立て)	17 か所	左後ろロックミシンの切り込み より下 1 後ろ中心縫い 1 ベンツの縫い代止めミシン 1 ファスナー付け 3 ダーツ 8 (前後左右 × 2) 裾 1 ベンツ裾 1 ベルトステッチ 1
ストレートパンツ (一重仕立て)	18 か所	脇布ロックミシン 1 見返しロックミシン 1 持ち出しロックミシン 1 持ち出しミシン 1 ポケットミシン 2 (左右) ポケット口ステッチ 2 (左右) ウエストダーツ 4 (前後左右) 袋縫いミシン 1 裾 2 (左右) ファスナー 2 ベルト布ステッチ 1